

第二創業期のメドピア、コーポレートブランドを刷新

～あたらしい航海の羅針盤となる新ロゴ・VIを策定

「根と翼」を掲げ、集合知と生成AIで医療を再発明する～

メドピア株式会社（東京都中央区、代表取締役 兼 執行役員社長：後藤 直樹、以下メドピア）は、第二創業期における変革を加速させるため、2026年2月19日（木）よりコーポレートロゴおよびビジュアル・アイデンティティ（VI）を刷新いたしました。また、これに伴いコーポレートサイト（<https://medpeer.co.jp>）を全面リニューアルいたしました。

2024年の創業20周年、代表交代、そして2025年のマネジメント・バイアウト（MBO）を経た現在、私たちは自らを「第二創業期」の只中にあると定義しています。今回のリブランディングは、大きな社会変化と技術革新の最中にあるメドピアのあたらしい航海の羅針盤を、新ロゴ・VIという形で定めるものです。

■ リブランディングの背景：第二創業期の私たちが持つ「根と翼」

メドピアは2004年の創業以来、“Supporting Doctors, Helping Patients.”をMissionに掲げ、医師集合知プラットフォーム「MedPeer」を中心に医師の集合知を形成してまいりました。超高齢社会の進展や医療資源の偏在など、医療を取り巻く環境が激変する中においても、私たちは「医師を支援すること」を通じて「患者を救うこと」を目指す、その姿勢を変えることはありません。

しかし、そのアプローチは進化させる必要があります。膨大な医学情報や診療データをAIが瞬時に処理できる時代において、医師に求められる役割も大きく変わってきています。

その変化に耐えうる医療の未来を形づくるため、メドピアは「根を持つことと翼を持つこと」というコンセプトを掲げました。

- **根をもつこと**： 20年間培ってきた、医師との信頼関係と集合知という揺るぎないアセット。
- **翼をもつこと**： 生成AIをはじめとするテクノロジーの力で、非連続な変革を生み出すチャレンジ。

私たちは「集合知により医療を再発明する」というVisionの達成に向けた、新たなステージへと踏み出します。刷新された新ロゴ・VIが、「第二創業期」のメドピアにおけるあたらしい航海の羅針盤となります。

■ 新コーポレートロゴ

第二創業期を迎えたメドピアの「根と翼」という新コンセプト。その「根」となるMissionという変わらぬアイデンティティと、「翼」となる生成AIという革新的なテクノロジーの社会実装をやり抜く意志を、この新コーポレートロゴに表現しました。



※なお、本リブランディングおよび新VIのデザイン開発においては、デザイン・イノベーション・ファームTakram（タクラム）社をクリエイティブパートナーに迎え、同社の協力のもと推進いたしました。

■ 今後の展望：医療を未来へつなぐために

日本医療は人口減少と高齢化に伴い、医療の総需要と供給体制双方の減少という未曾有の困難に直面しています。テクノロジーの力だけで解決できる問題ではありませんが、生成AIの技術革新はこの困難を前にした一つの光です。メドピアは、新ブランドのもと、医師の集合知（根）とテクノロジー（翼）の融合を加速させます。単なる情報共有にとどまらず、AIを活用した臨床支援や業務効率化など、医療現場の実務を支えるソリューションを社会実装す

本リリースに関するお問い合わせ先

メドピア株式会社・広報担当 | 電話：03-4405-4905 | メール：pr@medpeer.co.jp

NEWS RELEASE

2026年2月19日 メドピア株式会社

MedPeer

ることで、持続可能な医療の未来を創造してまいります。

■ 経営陣コメント

代表取締役 兼 執行役員社長 後藤 直樹

「石見がメドピアを創業した2004年は、日本の総人口がおおよそピークに達した年でした。少子高齢化は既に進みつつありましたが、この時はまだ医療の総需要は増加基調にありました。およそ20年が経過した今、これから日本の医療が直面するのは、人口減少による医療の総需要の減少と、生産年齢人口比率の減少による医療提供の担い手の減少という二重の困難です。

生成AIの技術革新は、この課題に立ち向かう一つの光です。そして、複雑性の高い医療においてこの技術革新の果実を社会実装するのは、メドピアの責務です。創業以来変わらない、医師と共にあるメドピアの『根』。生成AIをはじめとした技術革新の可能性をどこまでも追求する『翼』。この想いが込められた新ロゴ・VIを、私たちの次の20年の航海の羅針盤とし、日本の医療課題の解決にメドピアグループは全力で取り組んで参ります。」

取締役会長（医師・医学博士） 石見 陽

「医師とともに歩んだ20年を経て、私たちは今、AIを中心としたデジタル技術の急速な進展という大きな転換点にいます。しかし、AIは医師に取って代わる存在ではなく、判断を支え、知の偏在を是正する手段です。

『集合知により医療を再発明する』。このVisionのもと、医師一人ひとりがこれらのテクノロジーを安心して使いこなせる環境を整え、その先にいる患者さん一人ひとりに、より良い医療を届けるために、メドピアグループは次世代の医療を形にしていきます。」

【メドピア株式会社 概要】 <https://medpeer.co.jp>

社名/代表: メドピア株式会社 / 代表取締役 兼 執行役員社長 後藤 直樹

所 在 地: 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア8階

事業内容: 医師集合知プラットフォーム「MedPeer」(medpeer.jp)運営、その他関連事業

本リリースに関するお問い合わせ先

メドピア株式会社・広報担当 | 電話: 03-4405-4905 | メール: pr@medpeer.co.jp